

製造業DX研修

研修実施時間	項目	目的	カリキュラム内容
1時間	DXとは何か	DX概念理解と成功事例紹介で基本理解を構築する	<ul style="list-style-type: none"> 1. DXの基本概念と食品製造業における意義 2. AI、IoT、ビッグデータの基礎知識 3. 成功事例の紹介と学び取り * 食料生産農家によるAI自動選別機の最新版 * キュウリ農家によるAI自動選別機の最新版 * 元組み込みエンジニアの農家が挑む「きゅうり選別AI」 試作機3台、2年間の軌跡
1時間	食品製造業におけるDXのニーズ分析	現場課題の特定と改善余地の把握	<ul style="list-style-type: none"> 1. 現場の課題と改善の余地の特定 * カタログ設計 2. データ収集ポイントの抽出 * データの取得はどのような方法があるか 4. ビジネスプロセスの評価 * ビジネスプロセスのフロー、時間コスト想定を作成する
1時間	AIと機械学習の基礎	機械学習の基本と製造業応用事例を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 1. 機械学習の基本原則 2. 食品製造業における機械学習の応用事例 * 食品工場で導入進む検査自動化AI * パンの自動識別 株式会社ブレイン 3. 実践的な機械学習ツールの導入
1時間	IoTの導入とセンサーテクノロジー	IoT導入とセンサーテクノロジーの理解をする	<ul style="list-style-type: none"> 1. IoTの基本原則と利点 2. センサーデータの有効活用 * スマホで繋ぎっぱなしや、ラズパイの導入をしてみたい(案) 3. リアルタイムモニタリングの導入 * スマホで繋ぎっぱなしや、ラズパイでずっとログを取る体験をしてほしい(案)
1時間	ビッグデータとデータ分析	ビッグデータの利用方法とデータ分析ツールを試す	<ul style="list-style-type: none"> 1. ビッグデータの意義と取り扱い方 2. データ分析ツールの活用 * 社内の業務データで使えそうなものを探してもらう(案) * Pythonを使ってデータ分析をする方法の体験(案) 3. データから洞察を得る手法
1時間	クラウドコンピューティングの活用	クラウドコンピューティングの基本とメリットを理解する	<ul style="list-style-type: none"> 1. クラウドの基本概念とメリット 2. クラウド上でのデータ管理と処理 3. クラウドプラットフォームの比較
1時間	サイバーセキュリティとリスク管理	サイバーセキュリティの基本と業界への影響を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 1. サイバーセキュリティの基本原則 2. 食品製造業におけるセキュリティの脅威と対策 3. デジタルリスク管理のアプローチ
1時間	最終プレゼン準備	自社DXプロジェクト提案を目指した顧客と問題の発掘方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 顧客のメリットで要件を定義する「カタログ設計」 2. Customer Problem Fit
1時間	最終プレゼン準備	自社DXプロジェクト提案を目指した顧客と問題の解決方法を挙げる	<ul style="list-style-type: none"> 1. 顧客のメリットで要件を定義する「カタログ設計」 2. Problem Solution Fit
1時間	プロジェクト提案と実践演習	自社DXプロジェクト提案を目指した顧客と問題の解決方法を提案する	<ul style="list-style-type: none"> 1. 受講者が自社におけるDXプロジェクト提案を作成 * これは、第9回で完成させたい 2. チームでプレゼンテーション * 部門やライン別にてできれば分けたい 3. 提案に基づくフィードバックと討論 * 部門長にも同席してもらい、発表する
1時間	研修内容の復習	研修内容の復習を行い、定着率工場を図る	<ul style="list-style-type: none"> 1. 学習内容の振り返り 2. 不明点等の質疑応答